

空気殺菌装置

スペースクリン

TM シリーズ

取扱説明書

取扱編・工事編

TM-140MTS

TM-60MTS

TM-38MTS



オゾン発生中入室禁止

お買い上げまことにありがとうございます。

使用時には、この取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

なお、この取扱説明書は、必ず保存してください。

目

次

〔Ⅰ〕 取扱編

- 特に注意していただきたいこと——1～5ページ
安全のために必ずお守りください
- 名称・各部のなまえ——6～8ページ
- 使用前の準備——9ページ
- 使用方法・使い方——10～11ページ
- 日常の点検手入れ——12～13ページ
- 定期点検——13ページ
- 故障・異常の見分け方と処理方法——14ページ
- 部品の交換のしかた——15ページ
- 仕様——16～17ページ
- 据付け——18ページ

〔Ⅱ〕 工事編

- 特に注意していただきたいこと——20ページ
安全のために必ずお守りください
- 開こん——21～22ページ
- 据付け——23～25ページ
- 電気配線——26～27ページ
- ランプ取付け——28ページ
- 保障とアフターサービス——29ページ

はじめに

この取扱説明書は、紫外線（UV）及びオゾン（O₃）による空気除菌装置 TM-140MTS・TM-60MTS・TM-38MTS の取扱説明書です。

工事編には設置工事方法が取扱編には取扱方法が説明してあります。

設置工事完了後は、取扱編に記載の据付確認及び試運転を確実に実施してから使用してください。

取扱編をよく読んで理解してから使用してください。

取扱中に少しでも不確かなことが生じましたら、本書により確かめて正しい方法でご使用ください。

設置工事には電気に関する専門知識が必要になります。

移設等設置工事を行う必要がある場合、お買い上げまたは、お引渡しの販売店にご相談してください。

機器の用途



機器は日本国外での使用はしないでください。

日本国内においてのみご使用ください。

〔 I 〕 取扱編

■特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

ご使用の前にこの『特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。』をよくお読みの上正しくお使いください。

ここに示した事項は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を『 警告』、『 注意』の2つに区分して示しています。

安全の確保のために大切な事項ですので必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。




注意


この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例




 記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意書が描かれています。



 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解や修理・改造の禁止）が描かれています。



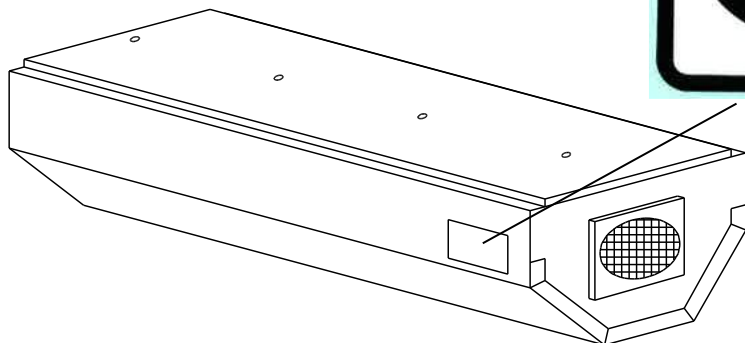
 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

■特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

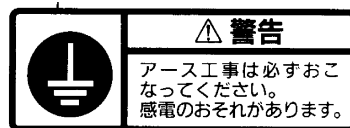
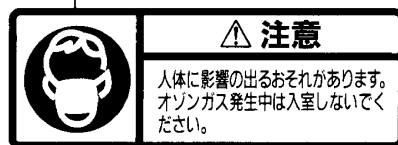
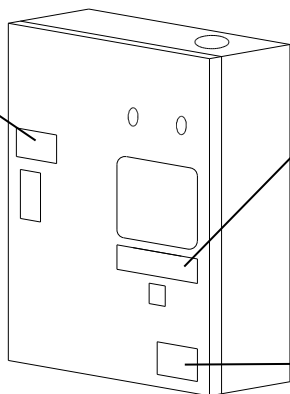
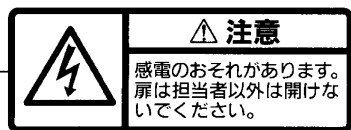
安全のための表示

下記の表示は、とくに重要なものとして機器本体に貼付されています。

● ランプケース



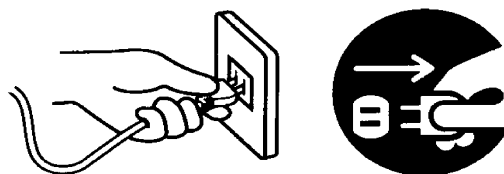
● 制御ボックス



⚠ 警告

感電危険

ランプケースの蓋をあける時や点検・手入れの際に必ず運転スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがのおそれがあります。



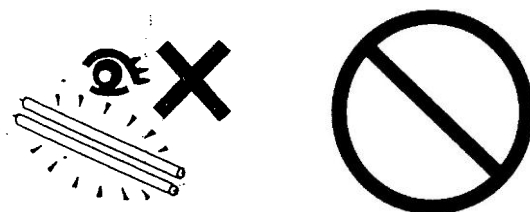
オゾン(O₃)発生中入室禁止

オゾン(O₃)ランプ点灯の際は必ず室内に人のいないことを確認してから点灯させ、オゾン(O₃)ランプ点灯中及び消灯後2時間以内は換気処置をしないままでの入室はしないでください。オゾン(O₃)は、人体に有害で健康に影響がでるおそれがあります。



点灯ランプ直視危険

点灯中の紫外線(UV)ランプ、オゾン(O₃)ランプは直視しないでください。目を痛めます。



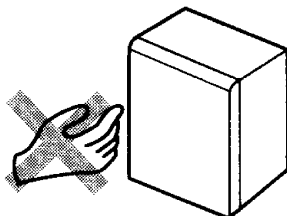
■特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

⚠ 注 意

感電に注意

制御ボックス扉は操作担当者以外はあけない
てください。

感電やけがのおそれがあります。



高温部に注意

紫外線(UV)ランプ、オゾン(O₃)ランプ取替え
は、消灯直後は高温です。冷えてから行ってくだ
さい。

やけどやけがのおそれがあります。

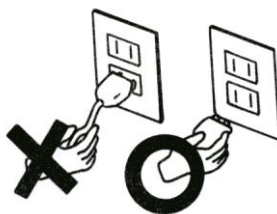


電源の注意

●電源プラグをコンセントから抜く時は、
電源がショートして発火することが
あります。

コードを持たず必ず先端の電源プラグ
を持って引き抜いてください。

ショートして発火するおそれがありま
す。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みプラグがゆるい
時は使用しないでください。

感電やショートして発火することがあり
ます。



⚠ 注意

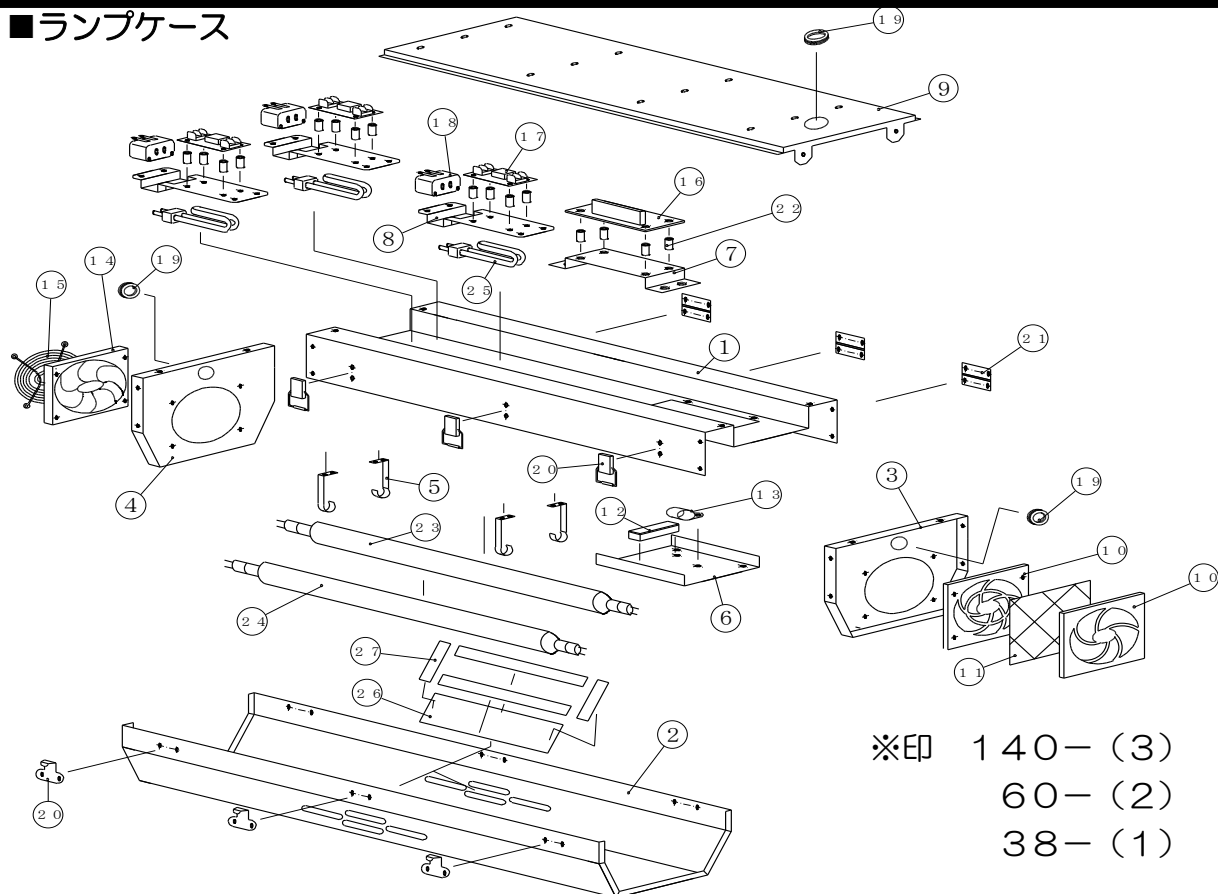
その他の注意

- ランプケース、制御ボックスは室内に設置し、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。
故障・ショート・発火の原因になります。
- ランプケースの蓋をあける時や点検、手入れの際、ランプケース、制御ボックスが確実に固定され、ねじのゆるみ等ないか確かめてから行ってください。
落下し、破損やけがのおそれがあります。
- ランプケース循環ファン・フィルターを壁面等に密着させないでください。
機器の能力が発揮できません。
- ランプケース・制御ボックスは金属材で仕上げてあります。開口部・角等は触れたり、指を入れたしないでください。
けがをするおそれがあります。
- ランプケース・制御ボックス内部へ故障に水を入れしないでください。
電気システムの故障や濡電のおそれがあります。



■各部の名称、各部のなまえ

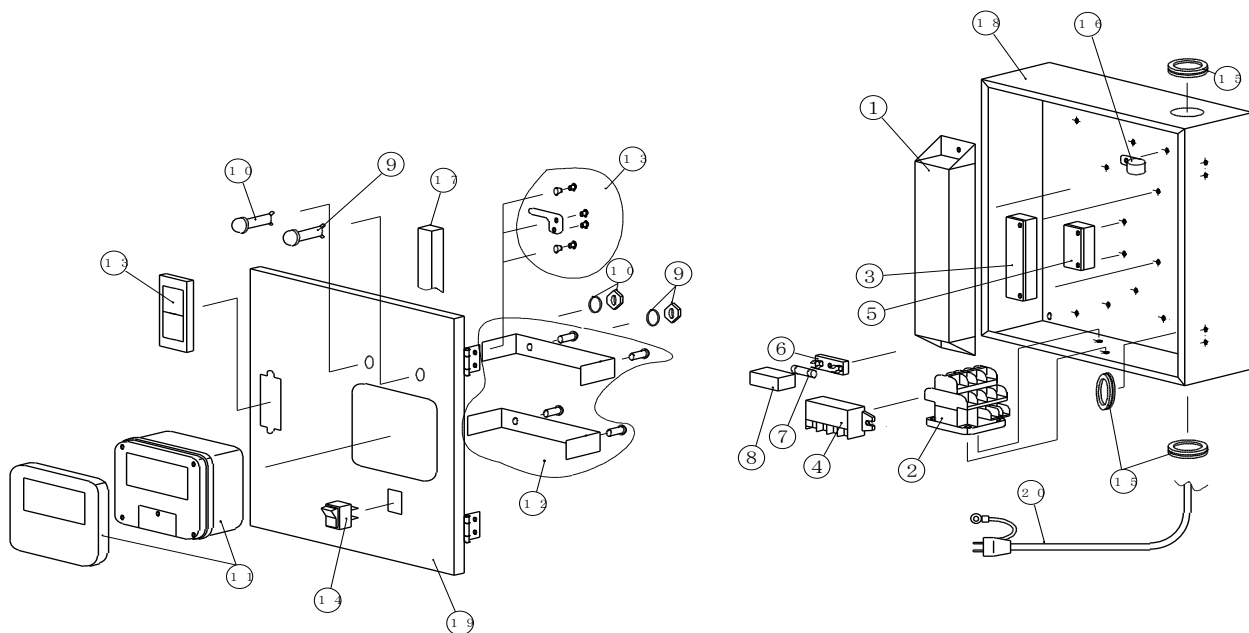
■ランプケース



※印 140-(3)
60-(2)
38-(1)

番号	部品名	番号	部品名
1	ベース	15	フィンガード
2	カバー	16	スイッチング電源
3	フィルタ取付板	17	8Wインバータ基板※
4	ファン取付板	18	ランプソケット※
5	ランプフォルダ	19	ゴムブッシュ
6	端子盤取付板	20	キャッチクリップ
7	基板取付板	21	平型蝶番
8	ランプ取付板※	22	スペーサ
9	ケース取付板	23	オゾンランプ
10	フィルタ組	24	紫外線ランプ
11	フィルタ	25	8Wオゾンランプ※
12	端子盤	26	検視板
13	ナイロンランプ	27	アルミテープ
14	軸流ファン		

■制御ボックス



番号	部品名	番号	部品名
1	紫外線ランプ用安定器	11	プログラムタイマ
2	電磁継電器	12	パネル取付板
3	端子盤	13	ボックス錠
4	漏電遮断器	14	運転スイッチ
5	端子盤 (140のみ)	15	ゴムブッシュ
6	ヒューズホルダ	16	ナイロンランプ
7	ヒューズ (140-5A) (38・60-3A)	17	エプトシーラ
8	ヒューズホルダカバー	18	ボックス底
9	運転灯 (緑)	19	ボックス蓋
10	オゾン灯 (赤)	20	電源コード

■各部の名称、各部のなまえ

■制御ボックス部の名称

ボックス錠
制御ボックス蓋を開閉します。

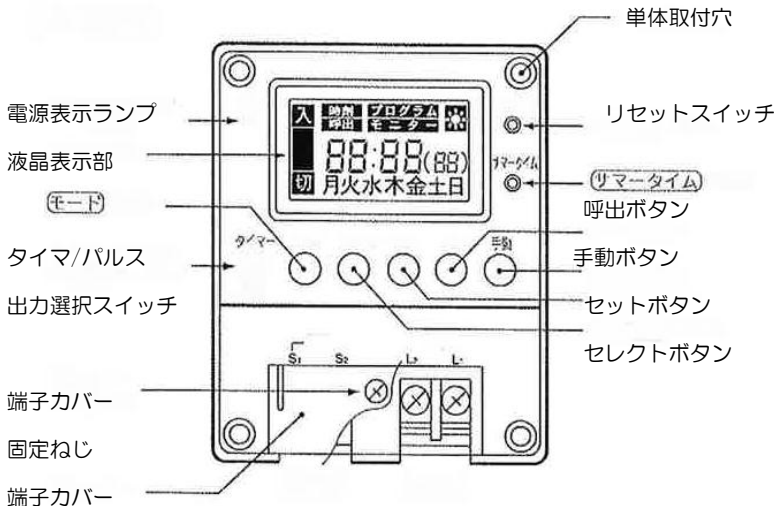
オゾン (O₃) ランプ点灯表示灯
オゾン (O₃) ランプ通電時点灯します。

運転表示灯
運転スイッチを「ON」にすると点灯します

オゾン (O₃) ランプ点灯プログラムタイマ
紫外線 (UV) ランプを消灯し、オゾン (O₃) ランプが点灯するプログラムを設定します。

運転スイッチ
運転表示灯点灯
紫外線 (UV) ランプ点灯
プログラム運転開始

プログラムタイマ操作部



■使用前の準備

■運転開始前の準備と確認



オゾン(O₃)ランプ点灯プログラムタイマーは、午後8時から翌朝午前4時迄の点灯に設定されています。作業者の入室がないか確認してください。

オゾン(O₃)は人体に有害で健康に影響がでるおそれがあります。

●オゾン(O₃)ランプ点灯プログラムタイマーの変更設定方法

〔手順〕

- (1) 電源プラグをコンセントに差し込む。
- (2) オゾン(O₃)ランプ点灯時刻を変更設定する。
同梱のタイムスイッチ取扱説明書 16～17 ページ参照。

■使用方法、使い方

■使用方法、使い方

●運転開始

運転スイッチを「ON」にすると運転表示灯が点灯し、ランプケース循環ファンが作動し、紫外線(UV)ランプ・補助オゾン(O₃)ランプが点灯します。又、オゾン(O₃)ランプ点灯プログラム設定時は、設定時間内のみ、紫外線(UV)ランプが消灯、オゾン(O₃)ランプが点灯、オゾン(O₃)ランプ表示灯が点灯しすべてのオゾン(O₃)ランプが点灯します。

●運転停止

運転スイッチを「OFF」にすると運転表示灯が消灯し、ランプケース循環ファンが停止し、紫外線(UV)ランプ・補助オゾン(O₃)ランプが消灯します。又、オゾン(O₃)ランプ点灯プログラム設定時間内においては、オゾン(O₃)ランプ表示灯が消灯しすべてのオゾン(O₃)ランプが消灯します。

※ 紫外線(UV)ランプとオゾン(O₃)ランプの手動切替え方法は同梱のプログラムタイマー取扱説明書33～35ページ参照。

■使用上の注意



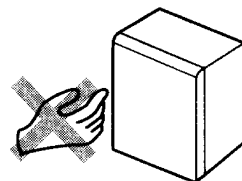
オゾン(O₃)ランプ点灯中及び消灯後2時間以内は換気処理をしないままでの入室はしないでください。オゾン(O₃)は人体に影響がでるおそれがあります。



点灯中の紫外線(UV)ランプ、オゾン(O₃)ランプは直視しないでください。目を痛めます。

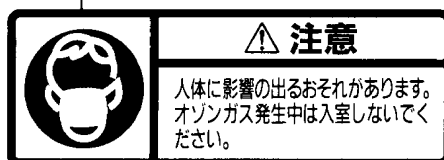


制御ボックス扉は操作担当者以外はあけないでください。感電やけがのおそれがあります。



- オゾン(O₃)ランプ点灯用プログラムタイマのプログラムは室内に人のいない時間帯に運転するように設定してください。

- 運転中に入室する際はオゾン(O₃)ランプが点灯していないかどうか確認してください。

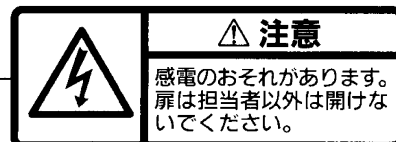


- オゾン(O₃)ランプ消灯2時間以内に入室する際には十分室内の換気を行ってください。

- 点灯中の紫外線(UV)ランプ・オゾン(O₃)ランプをフィルター側・ランプケース循環ファン側等から覗かないでください。

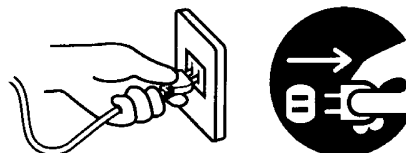


- 制御ボックス扉は取付け後、錠をかけ決められた場所に保管し、扉をあける時は決められた操作担当者以外はあけない処置をしてください。



■長時間使用しないとき

- 運転スイッチを(OFF)にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

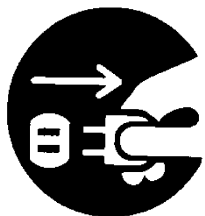


- 休止後、初めて運転する時は、“運転開始前の準備と確認”を参照し、オゾン(O₃)ランプ点灯プログラムタイマーの設定時間を確認してから運転を開始してください。

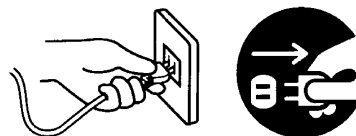
■日常の点検・手入れ

■点検・手入れのときの注意

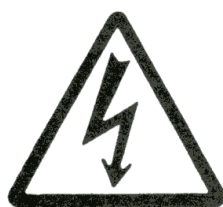
⚠ 注意



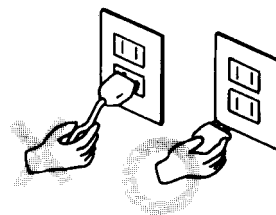
点検・手入れの際は必ず運転スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意



電源プラグをコンセントから抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やショートして発火することがあります。



⚠ 注意



点検・手入れの際は、ランプケース・制御ボックス内のリレー等電気部品の分解等を行わないでください。火災やけがのおそれがあります。



⚠ 注意



ランプケース・制御ボックス内部へ故意に水を入れないでください。電気システムの故障や濡電のおそれがあります。



■点検・手入れの必要項目、時期・方法

下記に従って点検・手入れを行ってください。

点検項目	時期	点検・手入れの方法
フィルター	日常	フィルターの目に付着したほこり等、汚 を水道水で洗浄してください。
ランプケース循環ファン	3ヶ月	羽根に付着したほこり等、汚れを空ぶきし てください。
タイムスイッチ	日常	空ぶきしてください。
漏電遮断器	3ヶ月	テストボタンを押し、動作を確認してくだ さい。
紫外線(UV)ランプ オゾン(O3)ランプ 8Wオゾン(O3)ランプ	3ヶ月	アルコール(ベンジン等)をやわらかい布に 浸し汚れをふきとってください。
外部のよごれ	日常	アルコール(ベンジン等)をやわらかい布に 浸し汚れをふきとってください。
アース	時々	アースが断線していないかを確認してく ださい。
フィンガーガード	3ヶ月	アルコール(ベンジン等)をやわらかい布に 浸し汚れをふきとってください。

■日常の点検・手入れ

■定期点検のおすすめ

機器を最良の運転状態で末長くご使用いただくには、取扱説明書に従ったお客様の正しいご使用と、専門家による定期的な保守点検が必要です。1年に1回程度お買い上げまたは、お引渡しの販売店などに点検依頼されることをお奨めします。故障がおきてからの修理までは大変な費用と時間がかかり、お客様にご不便をおかけすることになります。そこで保修期間終了後のお客様には、お買い求めまたは、お引渡しの販売店で保守点検の契約のご加入をお奨めしております。ご契約いただきますと割安なご負担で定期的にお伺いして、各部の定期的な保守点検を行い、製品を最良の状態でご使用いただけるようにいたします。ぜひともご契約賜わりたくお願い申し上げます。

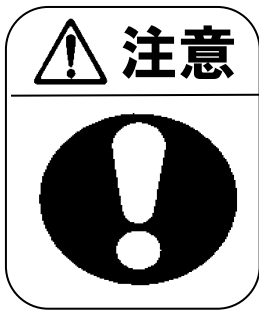
また本書にないお手入れ、調節、修理はご自身では絶対に行わず専門のサービスマンにおまかせくださるようお願いいたします。

■故障・異常の見分け方と処置方法

原因のわからないときや処置の難しいときは、お買い求めの販売店または、お引渡しの販売店にご連絡ください。

	現象	原因	処置
運 転 開 始 時	運転スイッチを「ON」にしても運転表示灯（緑）が点灯しない。	一次側電源が入っていない。	コンセントに正しく電源プラグが接続されているか確認する。
		ボックス内部の漏電遮断器が作動していない(作動中は赤色ランプ点灯)	漏電遮断器のリセットボタンを押す。
	運転スイッチを「ON」にするとすぐにヒューズが切れてしまう。	接続ケーブルとランプケース、制御ボックスの電気配線が正しく接続されていない。	配線図に順じ、線色、端子番号通り正しく接続する。
		接続ケーブルを止めている針、ステップル等が直接ケーブルを止めている。	針、ステップル等を取外し正しく接続ケーブルを止める。
		ランプケースのランプコネクターの取付を誤っている。	コネクタをO3、UV表示シール通り正しく接続する。
	制御ボックスに触れると感電する。	アース工事を行っていない。	第三種接地工事(接地抵抗100Ω以下)を行う。
		電気配線接続部(端子台等)に露出している配線がある。	配線図に順じ、線色、端子番号等を正しく接続する。
	運転スイッチを「ON」にしても紫外線(UV)・オゾン(O3)ランプが点灯しない。	ランプケースのランプコネクターの取付けが誤っている。	コネクタをO ₃ 、UV表示シール通り正しく接続する。
ランプ首部の緩み、フィラメント切れ等ランプ破損している。		ランプを交換する。	
ランプケース、接続ボックスの電気配線が正しく接続されていない。		配線図に順じ、線色、端子番号等を正しく接続する。	
運 転 中	漏電遮断器が作動する。	ランプケースのボックス配線部に結露等が発生している。	結露発生部等をよく拭き取り、完全に乾燥させる。
		アース工事を行っていない。	第三種接地工事(接地抵抗100Ω以下)を行う。
	紫外線(UV)・オゾン(O3)ランプが消える。(不点灯)	安定器の60Hz、50Hz切替接続が誤っている。	配線図に順じ地域毎正しく接続する。
		漏電遮断器が作動している。	漏電遮断器のリセットボタンを押す。
		ヒューズが切れている。	ランプコネクタを正しく接続する。
		設置場所の環境が合っていない。	室温 0℃～38℃、湿度 85%以下の場所に設置する。
		一次側の電圧が低い。	AC100V ± 10%(90V～110V)以内の電源に接続する。

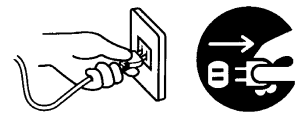
■部品の交換のしかた



部品交換が必要なときおよび修理依頼はお買い上げ・お引渡しの販売店または修理業者に依頼してください。電気に関する専門的知識を有している操作担当以外のお客様ご自身での部品交換および修理は危険です。



部品交換および修理は運転スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電ややけどのおそれがあります。

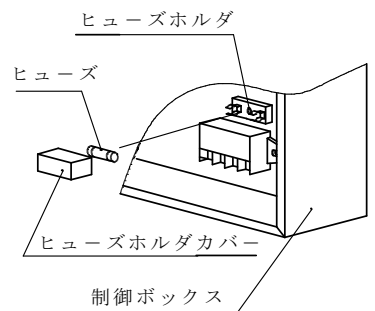


■ヒューズ (140-5A/60・38-3A)

運転スイッチを「OFF」にしてから行ってください。

〔手順〕

- (1) 制御ボックスの扉をあける。
- (2) ヒューズホルダの蓋をあける。
- (3) ヒューズを交換する。
- (4) 元どおりに組付け、制御ボックスの扉をしめる。

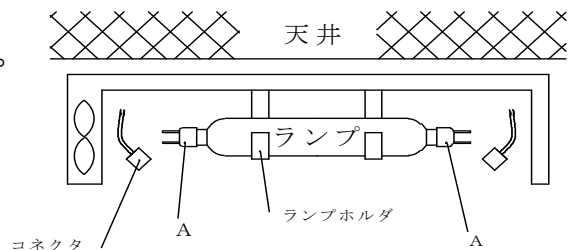


■紫外線(UV)ランプ・オゾン(O₃)ランプ

運転スイッチを「OFF」にしてから行ってください。

〔手順〕

- (1) ランプケースのクリップを外し蓋をあける。
- (2) コネクターを外す。
- (3) A部を両手でしっかり持ちゆっくりランプホルダーから外し交換する。
- (4) 元どおりに組付ける。

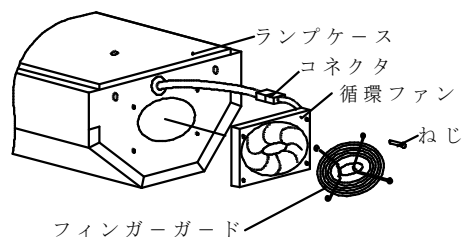


■ランプケース循環ファン

運転スイッチを「OFF」にしてから行ってください。

〔手順〕

- (1) ねじを外し、ランプケース循環ファンを外す。
- (2) ファンコネクターを外す。
- (3) ランプケース循環ファンを交換し、コネクターを接続する。
- (4) 元どおりに組付ける。



仕

様

仕 様

品目		紫外線照射・オゾン生成器					
形式の呼び	TM-140MTS	TM-60MTS		TM-38MTS			
定格電圧	単相交流100V 50/60Hz						
定格消費電力	140W	60W		38W			
ランプケース質量	約13kg	約8kg		約6kg			
操作ボックス質量	約11kg	約8kg		約8kg			
対流風量	96/114 m ³ /h	27/33 m ³ /h		16/20 m ³ /h			
有効処理容積	300m ³	100m ³		60m ³			
ランプ点灯方式	メイン 紫外線・オゾンランプ点灯切替式 サブ オゾンランプ連続点灯						
運転プログラム	全電子式タイムスイッチ（停電保証電池組込）						
メイン	ランプ照度	紫外線 4.5W	オゾン 4.5W	紫外線 1.4W	オゾン 1.4W	紫外線 6W	オゾン 6W
	紫外線照射線量	15000 μm/cm ²		12500 μm/cm ²		11000 μm/cm ²	
	オゾン発生量※	1150 mg/h		350 mg/h		270 mg/h	
サブ	吹出口オゾン濃度※	5 ppm		5 ppm		5 ppm	
	ランプ本数	3		2		1	
	オゾン発生量※	48 mg/h		32 mg/h		16 mg/h	
吹出口オゾン濃度※	0.2 ppm		0.45 ppm		0.37 ppm		
ランプ寿命※	9000時間						
電源保護回路	電流ヒューズ（筒形5A）			電流ヒューズ（筒形3A）			
漏電保護回路	漏電遮断器（作動漏洩電流15mA）						

※ 使用周囲環境によって異なることがあります。

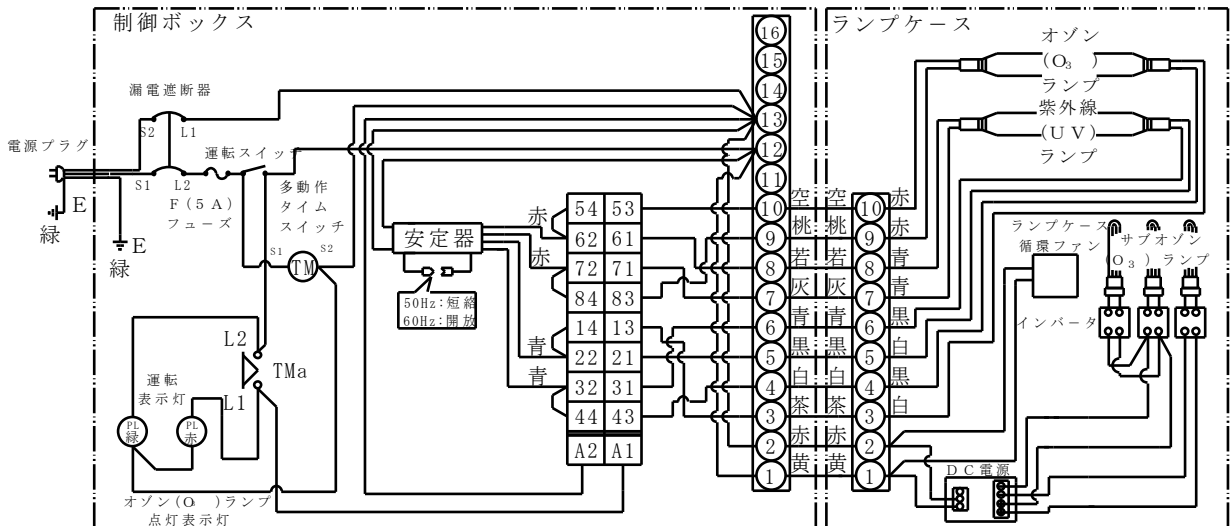
※ ランプ寿命については、連続点灯時であり使用頻度・環境に短くなる場合があります。

電気配線図

TM-140MTS

使用安定器：E6/5H11100-A1

電源周波数は50Hz又は60Hzの切替え式になっています。地域によって切り替えてご使用してください。



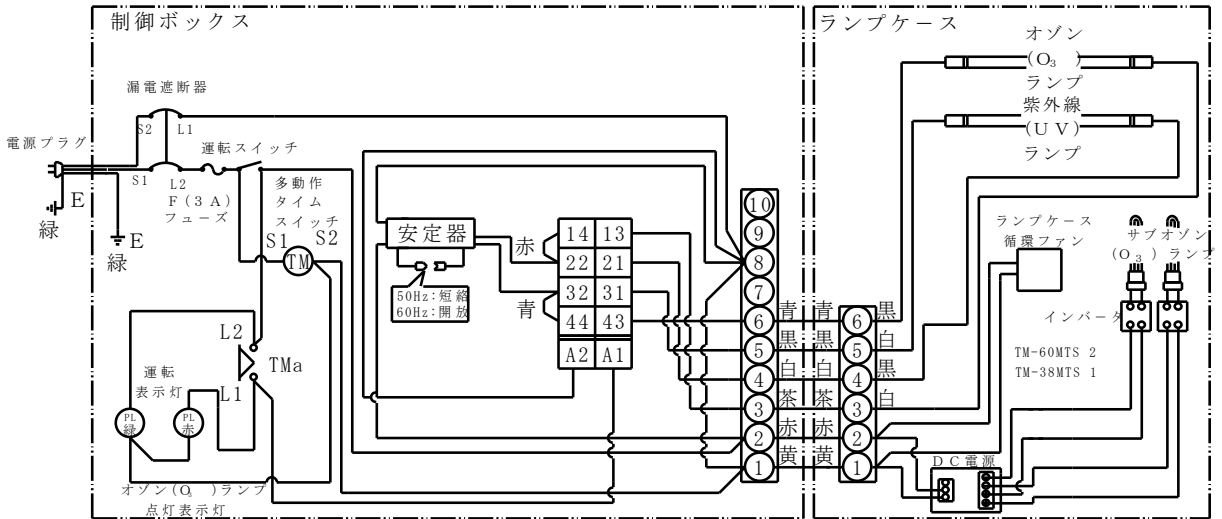
TM-60MT S

使用安定器 : E6/5H1135-A1

TM-38MT S

使用安定器 : E6/5H1117-A1

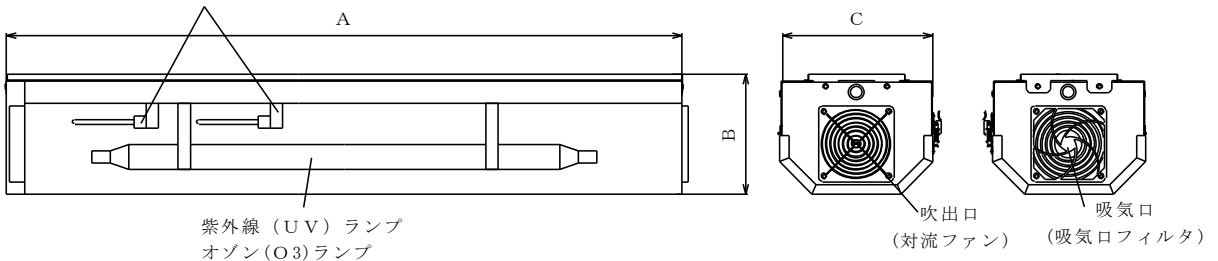
電源周波数は 50Hz 又は 60Hz の切替え式になっています。地域によって切り替えてご使用してください。



■外形寸法

●ランプケース

サブオゾン (O3) ランプ

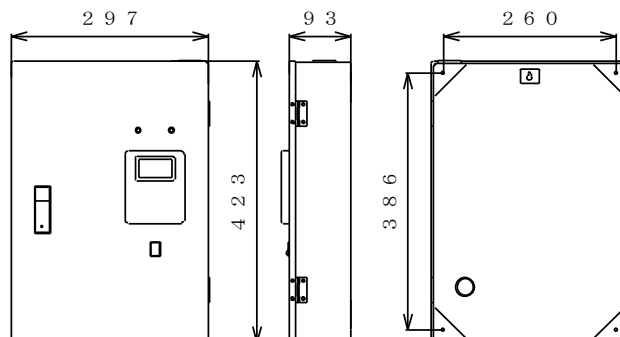


紫外線 (UV) ランプ
オゾン (O3) ランプ

吹出口 (対流ファン) 吸気口 (吸気口フィルタ)

型式名	A	B	C
TM-140MT S	1400	195	250
TM-60MT S	1070	153	184
TM-38MT S	580	153	184

●操作ボックス



■据付け



据付け工事の確認と試運転は、お引渡しの販売店または電気に関して専門的知識を有している工事・操作担当者立ち合いで行ってください。

■据付け工事後の確認

機器の取付け	<ul style="list-style-type: none">●ランプケース・制御ボックス取付面は強固で製品で重量+αに絶えますか。●保守・点検用スペースとして機器の周囲は空間スペースが設けられていますか。●機器に直接風雨があたらず、結露水のかからない場所ですか。
電気配線	<ul style="list-style-type: none">●コンセントは雨水・結露水のかかったり、伝わったりしない位置に取付けられていますか。●アース工事がされていますか？

■試運転

- 運転準備
“運転開始前の準備を確認”の〔手順〕を行ってください。
- 試運転

〔手順〕

- (1)電源プラグをコンセントに差し込む。
- (2)運転スイッチを「ON」にし、紫外線(UV)ランプ点灯を確認する。
- (3)タイムスイッチの手動ボタンを操作し、オゾン(O₃)ランプ点灯を確認する。
同梱のタイムスイッチ取扱説明書 33~35 ページ参照。
- (4)運転スイッチを「OFF」にし、紫外線(UV)ランプ点灯表示灯を消灯させる。

〔Ⅱ〕工 事 編

工事説明書 (施行者用)

はじめに

設置工事には、電気に関して専門の知識と技能が必要となります。移設等の設置工事を行う必要がある場合、お買い上げまたは、お引渡しの販売店にご相談してください。

■特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

警 告

取付け場所

ランプケース・制御ボックス取付け面は、強固で製品重量に十分耐えられるように補強する等適切な処置をして取付けてください。
落下し、けがのおそれがあります。



その他の事項

●電源は必ず単相 100V を使用してください。
絶対に 200V を使用しないでください。
故障、火災、感電の原因になります。



●接地(アース)の第三種接地工事(接地抵抗 100 Ω 以下)を必ず行ってください。
故障、火災、感電の原因になります。



注 意

直接雨水のかからない場所に設置してください。
故障や漏電のおそれがあります。



機器は 50Hz または 60Hz 専用になっています。
異った地域での使用はしないでください。
故障、火災、感電の原因になります。



■開こん

■開こん

 **注意**



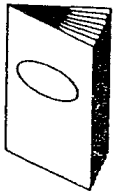
梱包箱、保護材等の処理を確実に行ってください。
子供が使って遊んだりすると危険です。

- 機器は 50Hz または 60Hz 専用になっています。
- ランプケース開こん手順
 - (1) 梱包箱のまま設置場所の近くへ運んでください。
 - (2) 梱包バンドを切ってください。
 - (3) 箱上部の止め具を外してください。
 - (4) 接続線を取り出してください。
 - (5) ランプケースをとりだしてください。
- 制御ボックス開こん手順
 - (1) “ランプケース開こん手順” (1)～(3)を行ってください。
 - (2) 保護材を取り出してください。
 - (3) 制御ボックスを取り出してください。
 - (4) 制御ボックスの中に附属部品が入っています。

■ 附属部品の確認

番号	附属部品	個数		
		TM-140MT S	TM60MT S	TM-38MT S
1	取扱説明書	1	1	1
2	タイマー取扱説明書	1	1	1
3	ユーザー登録カード	1	1	1
4	丸木ねじ	9	8	7

1 機器取扱説明書



2 タイマー取扱説明書



3 ユーザー登録カード



4 丸木ねじ



■据付け

■据付け場所の選定・据付けまえに

注意



機器を取付ける場所は電気工事等の行える場所で、次の項目をよく吟味してから決めてください。

警告

- 湿気やほこりの少ない場所かどうか。
制御ボックスは、室内の湿気やほこりの少ない場所に設置してください。
ランプケースは、室温0℃～38℃、湿度85%以下の環境場所に設置してください。



- ランプケース・制御ボックスの重量を十分支えられるかどうか。
ランプケース・制御ボックスの取付面は、強固で製品重量に十分耐えられる場所に据付けてください。
弱い時は補強する等適切な処置をして取付けてください。

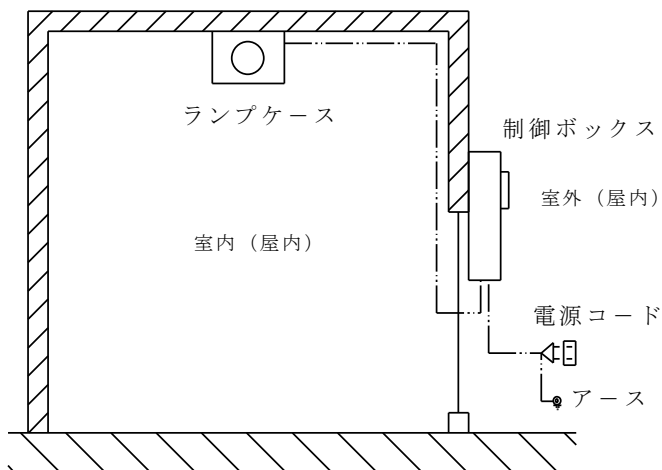


- フィルター・ランプケース循環ファンが壁面等から10cm以上離れる場所に取付けてください。
密着していると機器の性能が発揮できません。



■据付け

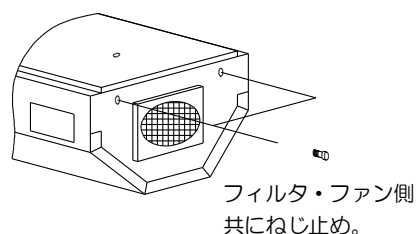
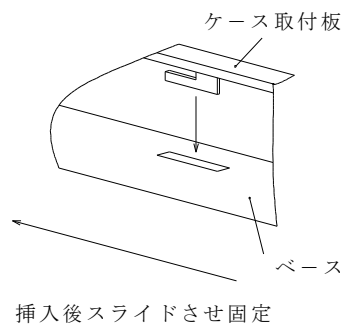
■標準据付け例



- ランプケースは室内（屋内）などの壁面・天井などに取付けてください。
- 制御ボックスおよび電源プラグは室外（屋内）の雨水のかからない湿気の少ない場所を取付けてください。
- ランプケースは室温0℃～38℃、湿度85%以下の環境場所を取付けてください。

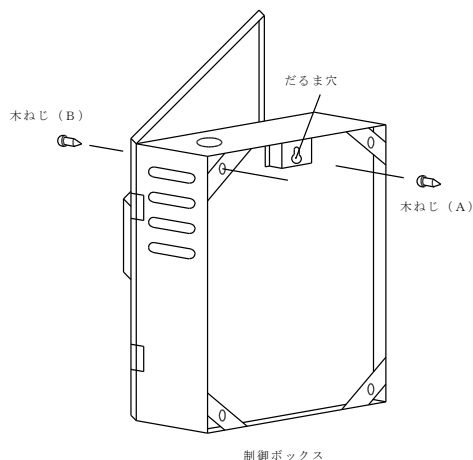
■ランプケースの取付け

- (1) 接続コードを天井裏に配線する場所は、あらかじめ取付け案内図にもとずいてコード穴（約φ20mm）をあけてください。
- (2) ケース取付板を附属の木ねじで天井に固定してください。
- (3) ケース取付板のツメをベースの取付穴に挿入しフィルタ側に約15mmスライドさせてください。
- (4) フィルタ板・ファン取付板にねじで固定してください。



■制御ボックスの取付け

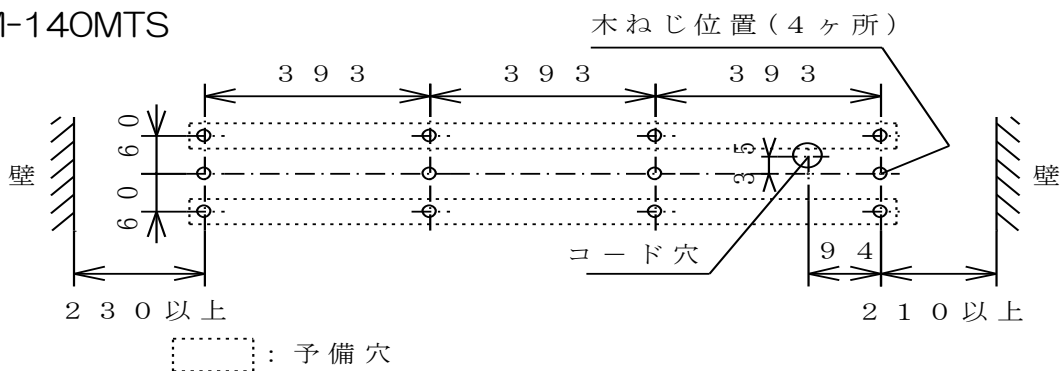
- (1) 取付け案内図にもとずいてあらかじめ木ねじ（A）を約3mm程浮かせてねじ込んでおく。
- (2) 制御ボックスダルマ穴に木ねじ（A）を合せ下方に約7mm程ずらし制御ボックスをひっかける。
- (3) 木ねじ（B）で制御ボックスをしっかり締付ける。



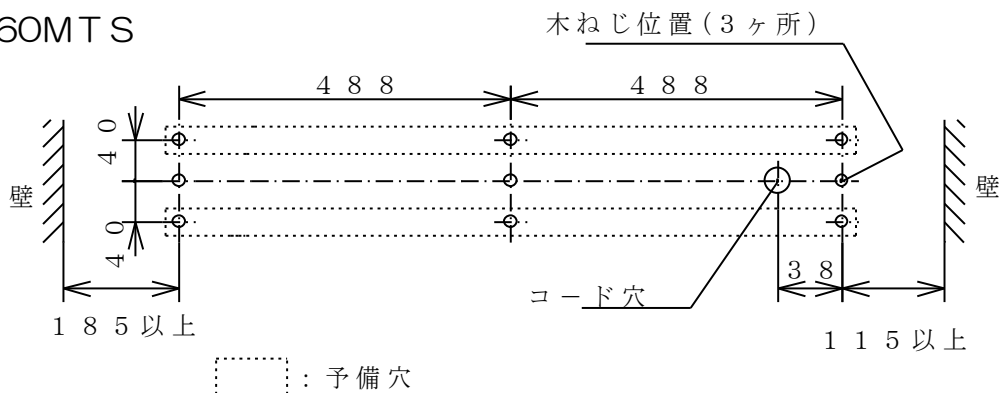
■取付案内図(単位：mm)

●ランプケース

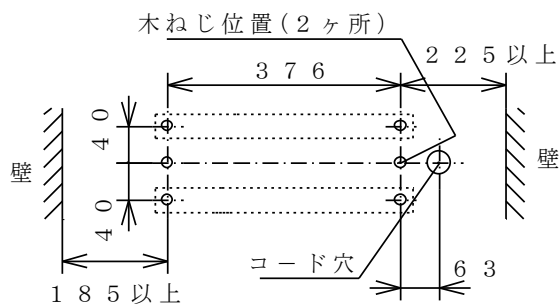
TM-140MTS



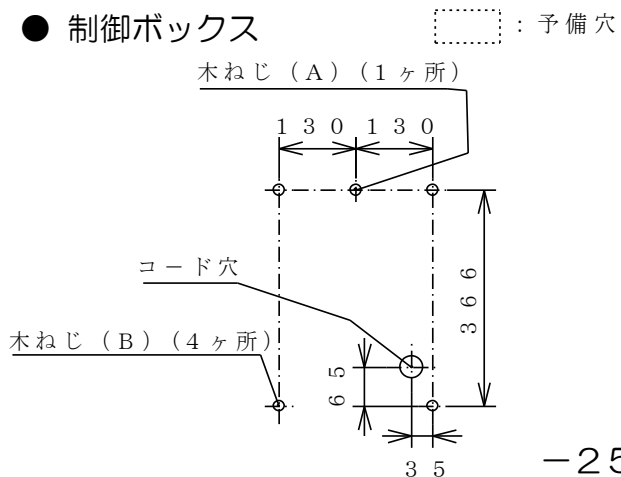
TM-60MTS



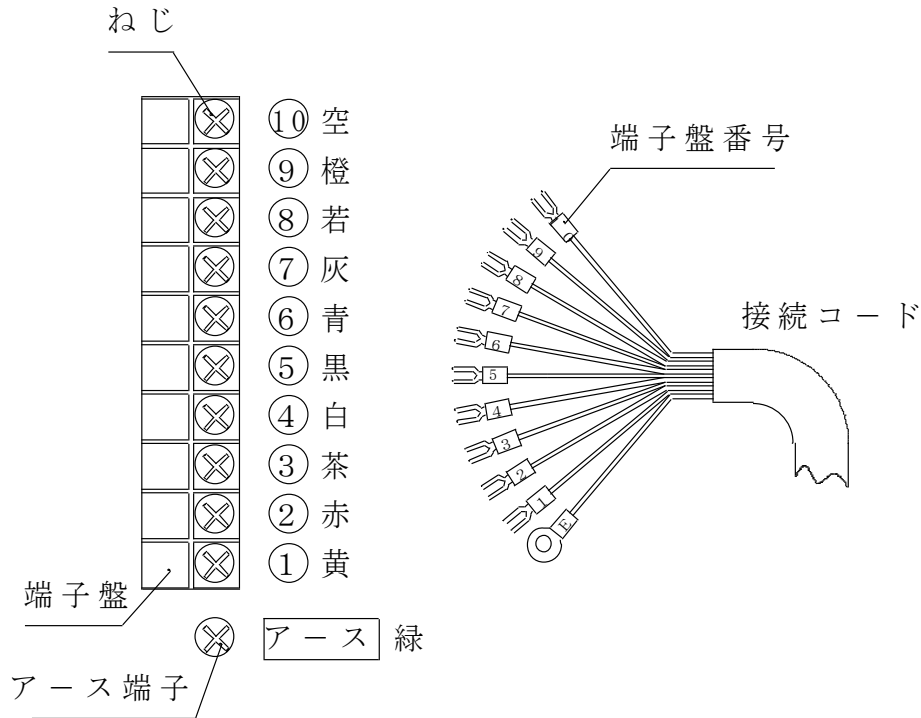
TM-38MTS



●制御ボックス



■接続コード取付方法



●制御ボックス側

- (1) 制御ボックス蓋をあける。
- (2) 端子盤カバーを外す。
- (3) 端子盤番号(①黄)～(⑩空)までのねじをゆるめる。
- (4) 端子盤に接続コードの端子盤番号と色の同じ、それぞれ同番同色の所に Y 型端子を根元まで差し込み十分にねじをしめる。
- (5) アースねじをはずし E 表示(緑)の丸端子をねじこむ。
- (6) 元通り組付ける。

●ランプケース側

- (1) ランプケースのクリップを外し蓋をあける。
- (2) 端子台カバーを取り出す。
- (3) “制御ボックス側”の接続方法(2)～(6)を行う。

※TM-60MTS・TM-38MTSの端子盤番号は①(黄)～⑥(青)までです。



電源コンセントは、雨、飛水があたりず、足を引っ掛けたりしない位置であること。適切な位置であること。適切な位置にコンセントがない場合は、電気配線を電力会社の指定工事店に依頼し、所定の配線をしてください。感電したり、歩行時引っ掛けたり危険です。

電 源

電源は単相 100V です。

電圧変動時の注意

電圧変動しますと、性能が低下したり、制御部が誤作動する場合がありますので、漏電遮断器の取付けられた専用のコンセントを設けてください。運転時電圧が 90V 以下および 110V を超える場合は、電力会社の指定工事店に依頼し対策してください。

電源周波数の確認

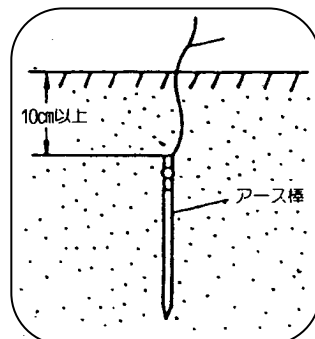
この製品は、50Hz・60Hz 地域切替用です。

接地（アース）工事



- 第三種接地工事(接地抵抗 100Ω以下)を必ず行ってください。漏電時感電やけがのおそれがあります。

- アース棒は日当りの悪い湿気の多い場所に打ち込んでください。
- アース棒は地中深さ 10cm 以上の穴を掘り、穴の底に打ち込んでください。
- 水道管やガス管への接続、および他器具のアースとの共用は絶対にしないでください。
- 工事完了後アーステスターで接地抵抗が 100Ω以下であることを確認してください。



■ランプ取付け

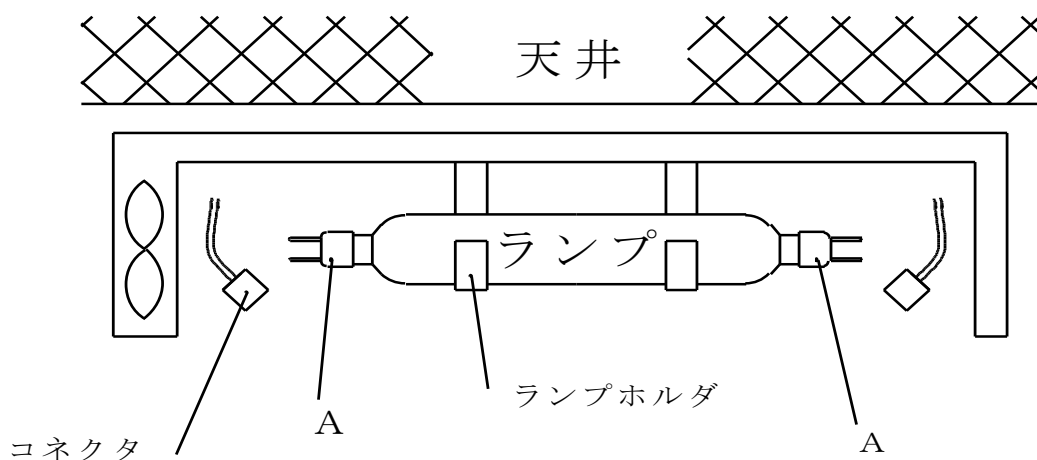
■ランプ取付け方法



- ランプケース取付け工事完了後、取付けてください。
- 紫外線(UV)ランプとオゾン(O₃)ランプを確認し、ランプケースの表示シールに合わせ取付けてください。
- 電源スイッチを「OFF」にしてから行ってください。

〔手 順〕

- (1) ランプケースのクリップを外し蓋をあける。
- (2) ランプ包装マットからランプを取り出す。
- (3) ランプのAの部分を手でしっかり持ち、紫外線(UV)ランプ、オゾン(O₃)ランプをそれぞれ表示シール通りランプホルダーに丁寧に取付ける。
- (4) 紫外線(UV)ランプ、オゾン(O₃)ランプ用コネクターをランプピンへ最後まで挿入し取付ける。
- (5) 元通りに組付ける。



■保障とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は
まず、お買上げの販売店へ
お申し付けください。

■保証書

必ず、お買上げの販売店からお買上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みの後、大切に保管してください。

保障期間—お買上げ日から1年
ただし、ユーザー登録されたお客様にかぎります。

■修理を依頼されるとき

14ページの表に従ってご確認の後、直らない場合は、電源プラグを抜いてお買上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理させていただきます。

●保障期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

メンテナンス！消耗品の交換方法は！
www.teco.co.jp/mente.html



テコメンテ

www.teco.co.jp/mente.html

検索



製造元 株式会社 タムラテコ